



2021年11月24日
秋北バス株式会社
東日本旅客鉄道株式会社

秋北バスの高速バスにおける「地域連携ICカード」を利用した IC乗車サービスの提供について

- 秋北バス株式会社(秋田県大館市 代表取締役社長:小畑保彦)と東日本旅客鉄道株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長:深澤 祐二)は、秋北バスが運行する高速バスへの「地域連携 IC カード」を利用した IC 乗車サービスの提供について合意いたしました。
- 高速バスへ地域連携 IC カード(名称; Shuhoku Orange Pass)を導入することにより、都市間移動の際、運賃のキャッシュレス決済が可能となり、利便性の向上が期待できます。
- 秋北バスへの地域連携 IC カード導入により、国際東北グループ全社で地域連携 IC カードの取扱いを開始いたします。

1 地域連携 IC カードの概要

地域連携 IC カードは、バスの定期券や各種割引などの地域独自のサービスの機能に加え、Suica エリアおよび Suica と相互利用を行っているエリアで利用可能な乗車券や電子マネーなどの Suica のサービスが、1枚でご利用いただける 2in1 カードです。

2 導入する地域連携 IC カードの名称

Shuhoku Orange Pass

3 IC 乗車サービス対象路線

秋北バスが運行する一部高速バスで導入します。具体的な路線は決定次第お知らせいたします。これにより、既存の Suica や Suica と相互利用可能な他の交通系 IC カードでも秋北バスの IC 乗車サービス対象路線をキャッシュレスでご利用いただけるようになります。

4 サービス開始時期

2022 年春のサービス開始を予定しています。具体的な日時については、決定次第お知らせいたします。

5 その他

国際東北グループ(岩手県交通株式会社、秋北バス株式会社、十和田観光電鉄株式会社)では、本年3月に岩手県交通株式会社で地域連携 IC カード(名称; Iwate Green Pass)の取扱いを開始しており、基本システムを同一とすることで初期投資を抑えます。